帝国書院 令和6年度版「楽しく学ぶ 小学生の地図帳」QR コードコンテンツ「47都道府県地図ー宮城県」活用例

- ・ 4年生における「自分たちの都道府県」を学習する単元が主となります(「伝統文化・先人たち」のみ別単元)。
- ・ 太字 部分は、「47 都道府県地図-宮城県」の活用を示しています。

教科書の学習項目	「47 都道府県地図」を使った学習活動	指導上の留意点
日本の中の宮城県	・ 地図帳で宮城県の位置を調べる。・ 「県のようす」 を見ながら、県について知っていることや、地図からわかることを話	宮城県が日本のどこに位置しているのか、理解することができるようにする。
	し合う。	・ 単元を通して、ワークシートを活用して県の様子について調べ、分かったこ
	わたしたちの住む宮城県には、どのよう な特色があるのだろう。	とや考えたことを総合して、県の特色 を明らかにしていくことを伝える。
宮城県の地形	・ 「地形のようす」 を見て、山地・平地・川 などの分布を調べる。	・ 西部には南北に山地があり、中央〜南 東部の沿岸には平地が広がり、北部に
	・ 「地形・土地利用」ワークシートの「●地 形のようす」で作業を行う。	は複雑な海岸線が発達していることな ど、県の地形の様子をとらえることが
	・ (必要に応じて「地形」単独のワークシートで知識を補う)	できるようにする。
宮城県の土地利用	・ 「土地利用のようす」 を見て、市街地・田 の広がりを調べる。 ・ 「地形・土地利用」ワークシート の 「●土	・ 田が川の近くに広がっていることや、 市街地が平地に広がっていることな ど、県の土地利用の様子をとらえるこ
	地利用のようす」で作業を行う。また、「●地形のようす」と並べて見て、気づい	とができるようにする。 ・ 地形と土地利用の関連に気づくことが
宮城県の市・町・村	たことをシートに記入する。	できるようにする。
呂	・ 「県の市・町・村」を見て、県内のおもな 都市と、自分達の住む市町村の位置を確認 する。県庁所在地を調べる。	県内のおもな都市や、自分達の住む市町村は宮城県のどこにあるのか、理解することができるようにする。
	・ 「市町村」ワークシート で作業を行う。	・ 地図帳も見ながら、県庁所在地を確認し、自分達の住む市町村からどのくら
		いの距離にあるか、つかむことができ るようにする。
宮城県の交通	・ 「 交通のようす」 を見て、高速道路や鉄道 がどこを通っているのかを調べる。	・ 県の交通網は、高速道路や新幹線をは じめ、中央部の南北方向に発達してい
	・ 「交通・工業」ワークシートの「●交通の ようす」で作業を行う。	ることなど、県の交通の様子をとらえ ることができるようにする。
宮城県の産業	・ 「おもな農林水産物」「おもな工業」 を見て、県内で作られているものや、その分布	・ 米・野菜や多くの海産物がとれること など、県内の農林水産業の様子をとら
	を調べる。 ・ 「土地利用・農林水産物」ワークシートの	
	「●土地利用のようす」「●おもな農林水 産物」で作業を行う。また、2つを並べて	複雑な海岸線が広がる北部では「かき」などの水産業が行われていること
	見て、気づいたことをシートに記入する。 ・ 「 交通・工業」ワークシート の「 ●おもな	など、地域による産物の違いに気づく ことができるようにする。
	工業」 で作業を行う。また、 「●交通のよ うす」 と並べて見て、気づいたことをシー	・ 製紙や自動車部品などの工場から、県 の工業の様子をとらえることができる
	トに記入する。	ようにする。 ・ 工場が高速道路の近くにあることな
		ど、交通と工業の関連に気づくことが できるようにする。
宮城県の特色をまとめる。	・ 「宮城県」の各地図を見返し、これまでに 作業したワークシートを用いて、県の特色	・ これまでのワークシートの作業で気づいた地形と土地利用、土地利用と農林
	を話し合う。	水産物、交通と工業などの関連にも着 目して、県の特色を考えることができ るようにする。
宮城県の伝統文化・ 先人たち	・ 「おもな伝統文化・先人」を見て、自分が 知っている伝統工芸品・伝統行事・祭り・	・ おもな伝統文化・先人を確認することで、県内の伝統や文化、先人の働きを
	先人を見つける。	調べる動機づけを図る。